

宮城文化服装専門学校 2020年度 学校評価アンケート（学校関係者評価）

対象者： 5 名

適切・・・5 ほぼ適切・・・4 どちらでもない・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

（1）教育理念・目標

評価項目	評 価				
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（分野の特性が明確になっているか）	5=2	4=3	3=0	2=0	1=0
学校における職業教育の特色はあるか	5=5	4=0	3=0	2=0	1=0
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	5=1	4=4	3=0	2=0	1=0

（2）教育活動

評価項目	評 価				
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	5=2	4=3	3=0	2=0	1=0
分野の業界に対応するための教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	5=2	4=3	3=0	2=0	1=0
実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか	5=5	4=0	3=0	2=0	1=0
分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技、実習等）が位置づけられているか	5=4	4=0	3=1	2=0	1=0
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	5=1	4=2	3=2	2=0	1=0
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	5=1	4=2	3=2	2=0	1=0
目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保などが行われているか	5=1	4=3	3=1	2=0	1=0

（3）教育活動

評価項目	評 価				
就職率の向上が図られているか	5=1	4=3	3=1	2=0	1=0
資格取得率の向上が図られているか	5=1	4=2	3=2	2=0	1=0
退学率の低減が図られているか	5=1	4=2	3=2	2=0	1=0

（4）学生支援

評価項目	評 価				
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	5=4	4=1	3=0	2=	1== 0
学生相談に関する体制は整備されているか	5=4	4=1	3=0	2=0	1=0
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	5=1	4=3	3=1	2=0	1=0
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	5=1	4=3	3=1	2=0	1=0

課外活動に対する支援体制は整備されているか	5 = 2	4 = 3	3 = 0	2 = 0	1 = 0
保護者と適切に連携しているか	5 = 1	4 = 3	3 = 1	2 = 0	1 = 0

(5) 教育環境

評価項目	評 価				
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5 = 1	4 = 4	3 = 0	2 = 0	1 = 0
学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	5 = 4	4 = 1	3 = 0	2 = 0	1 = 0
防災に対する体制は整備されているか	5 = 2	4 = 3	3 = 0	2 = 0	1 = 0

(6) 学生の受入れ募集

評価項目	評 価				
学生募集活動は、適切に行われているか	5 = 1	4 = 3	3 = 1	2 = 0	1 = 0
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5 = 1	4 = 3	3 = 1	2 = 0	1 = 0
学納金は妥当なものとなっているか	5 = 1	4 = 3	3 = 1	2 = 0	1 = 0

(7) 法令等の遵守

評価項目	評 価				
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5 = 4	4 = 0	3 = 1	2 = 0	1 = 0
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	5 = 4	4 = 0	3 = 1	2 = 0	1 = 0

(8) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評 価				
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	5 = 4	4 = 0	3 = 1	2 = 0	1 = 0
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	5 = 4	4 = 0	3 = 1	2 = 0	1 = 0
地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	5 = 4	4 = 0	3 = 1	2 = 0	1 = 0

・業界の流れとしては学校とはより縁が深くなければならないが、我々、物づくりの工場とは距離感を感じている。これからの縫製工場は製造アパレルとして大事なポジションの役割を求められている。学校とは業界の発展に貢献したいので協力をお願いします。大いに工場を活用していただきたい。

・専門学校必要性は専門性を高め、市場価値の高い人材を作り出すことにある。そのために年々教材を実践的なもの向上させていく必要があるのでは。

・講師としても記憶に残る授業や生徒とのコミュニケーションを注視、注力した内容にしたい。一人でも多くに生徒が宮城文化を卒業したことを誇りに思えるよう今後とも努力したい。個人に向けたFBの回数を重ねること、your messageを求めているように感じる。

・テレビ局への実習が難しくなったこの1年で、映画鑑賞のスタイリスト課外学習はとても有意義だったと思う。今後は映像に限らず舞台やファッションショー等の実物のスタイリングが見られる機会を学生に提供できればと思う。